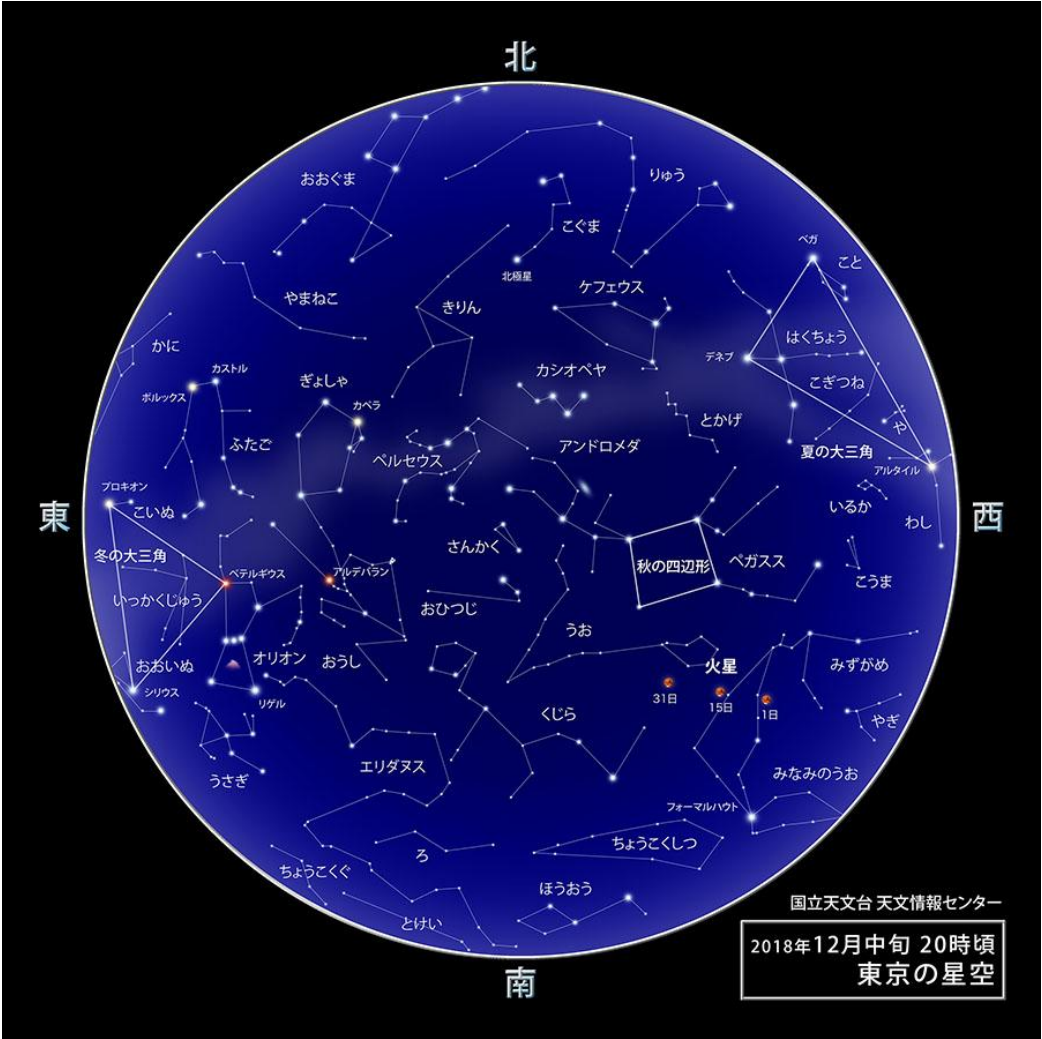


12月の星空案内



12月、秋の星座たちがゆっくりと西の空に移動していき、東の空から冬の星座たちが登場してきています。冬は明るい一等星がたくさんあり、にぎやかな星空を楽しめます。晴れた日には、まずは冬の大三角を探してみてください。

また、12月といえば3大流星群の一つ、ふたご座流星群がピークを迎えます。今年は14日の21時頃極大をむかえると予想されています。今年は12月15日が上弦の月のため、23時前には月が沈み、その後はたいへんよい条件で流星群観察することができます。

※流星群は月明かりがないほうが観察しやすいです。

★12月の星空ガイド★

2日 (日)	金星が最大光度
7日 (金)	大雪/●新月
14日 (金)	ふたご座流星群極大
15日 (土)	水星が西方最大離角
22日 (土)	冬至
23日 (日)	○満月

明けの明星を見つけよう！



12月2日に最大光度（マイナス4.7等）となり、見ごろを迎えている金星。日出前の南東の空にひときわ明るく輝いています。